

報道資料

今治キャンパス建設費の妥当性について

平成 29 年 8 月 23 日作成

学校法人 加計学園

平成 30 年 2 月 23 日

予算委員会第四分科会提出資料

立憲民主党・市民クラブ 日吉雄太

出典 「報道資料 今治キャンパス建設費の妥当性について

平成 29 年 8 月 23 日作成 学校法人 加計学園」

今治キャンパス建設費の妥当性について

(基本的査定の計算方法)

①建物工事費：12,651,532,400円 ÷ 延床面積 (33,091.54 m²) = 382,319円/m²

坪単価：382,319 × 3.3 = 1,261,653/坪 = 1,262千円

(設置経費の施設費の内訳)

①建物工事費 : 12,651,532,400円

②設置経費の施設費から除外される費用：2,164,335,000円

合計 14,815,867,400円

※合計金額は、契約金額の為、申請上の設置経費の施設費 (14,815,872,000円) と4,600円差異があります。

(坪単価150万円といわれている計算方法)

「今治市大学立地事業費補助金交付要綱」に基づき申請した、別記様式第1号(6条関係)の資料にて計算されていると思われます。

(計算式)

設置経費の施設費 (14,815,872,000円) ÷ 延床面積 (32,636.54 m²) = 453,965.769円/m²

坪単価：453,965.769 × 3.3 = 1,498,087.037円/坪 = 1,499千円

(上記計算式について)

設置経費の施設費の中に、施設整備計画の延床面積に含まれない外構工事費及び設計監理料等を含んで計算されているため、坪単価が高くなっています。

(P3実験室について)

当該計画のP3実験室は「国立感染症研究所 病原体等安全管理規程」による「BSL実験室の安全設備基準」及び「病原体取扱実験室の安全設備及び運営基準」に則っておりBSL3レベルの病原体を取扱う施設基準をみたして計画しております。

OE(国際獣疫事務局)は動物感染症等の蔓延を防ぐため、ゾーニング方式を勧告しています。日本では、北海道、本州、四国、九州が、それぞれ1次封じ込めゾーンになり、四国圏域で動物感染症等が発生した場合、四国の特性を知った危機管理の対応ができ、その拠点を担うことができる獣医学部を設置します。

平成30年2月23日

予算委員会第四分科会提出資料

立憲民主党・市民クラブ 日吉雄太

出典 「報道資料 今治キャンパス建設費の妥当性について

平成29年8月23日作成 学校法人 加計学園